

○パート1

●背景：自室（日中）

帰ってるの～？

あっ……。

あー……あ、あの……ごめんね……？

ま、まさか……ひとりで致してる、なんて……。

年頃、だもんね……。

（主人公「ノックしてよお！」）

あ……の、ノックね？ ノック……ごめんねえ？

そういうのしてるなんて、あ、頭になかった、から……。

それでー……その……、

し、しまわ、ないの……？

よ、よかった……。

ちゃんと、穿いてくれた、のね……うん……。

もお……ダメだよお？

昼間からそういうのするの。

大人になってから。

いい？

（主人公「で、でも、最近ムラムラが……」）

あら……じゃあ、最近はずっと……、

こんな、ことを……？

（主人公「夜もした」）

し、思春期って、やつ、かしら……。

夫とは比べものにならないなあ……。

性欲……大変、だよね。

私はあまりそういうの持たないタイプだったけど……、
私の時も、クラスの男の子は、そういう話してたかも……。

(主人公「悪いことなのかな……」)

ううん？ 悪くないよ？

悪くないけど……こういうのは、隠さなきゃいけないことなの。
だから……見られないように気をつけよう、ね？

特にママにはナイショ。

ね？ こういうのは表に出しちゃいけないの。
だから、だれにも話しちゃダメ。いい？

(主人公「うん、わかった」)

うん。いい子。

じゃ、お姉さん帰るね。

(主人公「なんで来てたの？」)

ん？ ああ、お姉さんキミのママとお茶してたの。
でもママ、ちょっと買い物忘れがあるって、
私が先に上がらせてもらっちゃった。

うふっ。信頼の証だよね。
鍵まで受けとっちゃった。

(主人公「あの……」)

ん？ なに？

(主人公「お、おっばい……」)

……お、おっばい？

うふ、なーにおっぱいって？ もしかして……触りたいの？
ダメだよ？
女性にそんなこと言っちゃ。

知ってるよ～？
キミ達、私のことおっぱいママって裏で呼んでるんでしょ～？
もお……そーいうのいけないんだよ～？

んううッ！
ちょ、ちょっと……！

なにしてるの～……？
もお、ダメだって～……。
あんっ……んう……。
こーら。
怒っちゃうぞ？

もお……。
いくらご近所で仲良いからってしちゃいけないこともあるの。

(主人公「あの……ずっと、オカズにしてて……」)

お、オカズ？
オカズって……なに？

(主人公「その人で抜くって、こと」)

えっ？ 私で、そ、その……致すって、こと……？

そ、そっかあ……。
隙にしているとは思う、けどお……言わなくていい、かな。
もお……。
保健の授業、ちゃんと覚えないと。
性欲ちゃんと抑えなくちゃ、
彼女できないよ～？

……あ、それと。
私で致してもいいけど……これからは、
その……言わなくていいからね？

あ、できればクラスの子とかグラビアの子でした方が——

(主人公「クラスの子で抜いてるよ」)

あ、く、クラスの子はすでに、なんだ……。
クラスの子で、そっか……。
へ、へえ……最近の子は、ませてるんだなあ……。
私はどうだったかなあ……うーん……。

(主人公「さっきの声……」)

え？ さっきの声？ 私の？

(主人公「おっぱい揉んだ声で、抜く」)

だ、だからあ……。
私の声で抜くとか、そういうのいいってばあ……もお……。
そうだなあ。

こほん。
いい子なキミに指令だ。
その人で致したくてもおくちチャックでだれにも言わないことっ。
ダメダメな子じゃないよね？
キミならできる。
いいね？
よしっ。

=====

●パート2

●背景：有咲宅・リビング（日中）

さ、お待たせ～。

ごめんね～？

偶然すれ違っただけなのにお茶に誘っちゃって。

ん……。

じつは、お話しがあるからお茶したいなって。

（主人公「おはなし？」）

うん、お話し。

あ、でも身構えないでね？

それと……最初に言うておくけど、変にママのこと、責めちゃダメだよ？

……あのね。

キミのママにね？

息子の精通についてって、最近相談受けてるの。

（主人公「せ、精通……？」）

あ、精通ってわかんないかな。

ほら、キミ……ひとりで、その……してる、でしょ？

それだよ。

最近、キミがひとりでしてるの、キミのママは気づいてるの。

で、それが酷くて声とか聞こえてるって。

眠れないって。

ほら、母親から息子に言うのって難しい話でしょ？

だから、私に相談にきたの。

（主人公「そんなぁ」）

うふふ。そうだよね。

キミは悪くないよ。むしろ恥ずかしいよね？ 聞かれちゃってるんだもん。

でも、キミだって両親のエッチみたくないでしょ？

それと一緒に。

ね？ もうすこ～し、控えられないかな？ エッチ。

(主人公「で、でも……自分でもわかんないよ」)

うん。その年頃じゃ……自分で自分を抑えきれない……うん。わかる。
でも……うーん……。
どうしよっか？

(主人公「うう……」)

うふふ。できれば……抑えてくれるのが助かるなあ。
それか……彼女作る、とか。
……あ、でもストップ。
彼女作ってもね？ エッチエッチって、求めてばかりじゃダメだよ？
ちゃんと相手を思いやるの。

(主人公「できたら苦労しないよ……」)

ふふふ、そうだね。
作れないから悩んでるんだよね……。
うーん……。
どうしよう……。

(主人公「あ、あのっ、よかったら……」)

ん？ なに？

(主人公「お姉さんが、だ、出してくれたら……」)

わ、私？
私が……出すって……あの……お、おちんちんを……？
さすがにそれはあ……。
私、結婚してるんだよ？
旦那さんいるんだよ？
子供は不妊の都合で作れないけど……でも、ちゃんと奥さんなの。

(主人公「でも、どうしようもないよお」)

あー……うん。

泣かないで？

うん……じゃ、じゃあ……。

仕方ないなあ……。

ぜ〜〜〜ったいにナイショだよ？

お姉さん、キミの将来が心配なの。

変な非行とか、好きな女の子妊娠させちゃったりとか、

そういうのを防ぐ意味でも……私が、ひとはだ脱ぐよ。

ズボン、脱いで？

(主人公「ほ、ほんとにいいの？」)

いいよ。

だから早く。時間ないよ？

もお……。

なんでそんな大きくしちゃうかなあ？

私……キミから見たらオバさんみたいなものでしょお？

(主人公「で、でも、綺麗……」)

うふふ……ありがと。

綺麗、だって。ふふ。

さ、パンツも脱いじゃって。

……へえ。

年頃の子だと思ってたけど……、

ココ……思ったよりも大人なんだね。

まだ毛は生えてないけど……そっかあ……。

この年頃の子のは見たことなかったけど……、

思ったよりしっかりしてるんだねえ……。

(主人公「は、恥ずかしいよ」)

あ、ごめんね？

恥ずかしいよね。

でも……握っちゃうね？

わあ……。

こんな、硬いの……？

立派な性欲、持ってるんだね……。

じゃあ、その性欲をちゃんと……正すためにも……、

お姉さん、頑張るからね。

んう……ん……。

だれにも言っちゃダメだよ？

キミだけの特別……。

ご近所のよしみで……、

ママも苦しそうだったから……私も、ひとはだ脱がなくちゃ。

ん、う、ん……ん……。

(主人公「ごめんなさい……」)

ふふ。ううん、謝らなくていいよ。

性欲だもん。コントロールできないよね。

んう、それでいいの。みんなそうだったんだから。

自分だけダメ、みたいなのはない。

そうなっちゃうのは仕方ないんだから。

ね？ 元気出してね。

このおちんちんみたいに。

ん、ッ、ん……ん……。

ペース的には、これくらいでちょうどいいの？

んッ、ん……んッ、ん……。

ふ、んう、んく、ん……。

ふうう……ん、ん……。

かなり、熱くなってきたね……。

ん、これ、おちんちん？

それとも……私の緊張かな？笑

(主人公「緊張、するの？」)

うん。緊張するよ？

結婚してても、おちんちんは特別な存在。

こんなに立派なんだから……子供扱いなんてしない。

大人の男の人として、意識しちゃうよ。

ふふふ。そう言うと、変な意味に聞こえちゃうかな？

んん、ッ、ん……でも、立派なのはほんとだからね？

自信持ってね？

んう……んッ、そろそろ、ペースあげよっか？

痛かったら教えてね？

これくらい……かな？

ん、ッ……んんく、ん……。

ん………ここだけの話、しよっか。

んう、ん……このおちんちん……、

夫のより大きい……笑

(主人公「ほ、ほんと？」)

うん、ほんと。

熱さも硬さも、夫よりすごい。

大人顔負けだね？

これ、彼女できたら驚かれちゃうなあ。

わ～、キミってすごいおちんちん持ってるんだ～、って。

うふふ。ちょっと羨ましい。

(主人公「う、うう……っ」)

あ、興奮させちゃったかな？

ごめんね？ エッチな意味で教えたわけじゃなくて。

ふふ、思春期のキミにはまだ、エッチな内容だったかな？

(主人公「で、出そう……」)

出る？ うん、いいよ♪

出そっか。

私が手で受け止めるから。

そこめがけて射精しようね♥

はい、スタート。

シュコシュコ……シュコシュコ……。

手で擦ったのなんて、ほとんどないけど……、

お姉さんだってやればできるね。

キミもきつと、頑張ったら彼女できるよ♪

だから、エールも込めて……射精させちゃうね？

んんううう、ん……はい、精液出して……っ♥

あっ……！

出たねえ……♥

すごいたくさんだ♥

はああ～……♥

毛の生えてないおちんちんなのに……、

こんなたっぷり……出るんだねえ……。

そんなに気持ちよかった？ お姉さん、スッキリさせられたかな？

(主人公「うん……あ、ありがとう」)

うん♪ よかった♪

これからは自分で出そうね？

それと、自慰をしてもいいけど……、

家にいる間は家族に聞かれないように。

お姉さんとの約束だよ？

(主人公「うん」)

うふふ、可愛い♪
今日はありがとう。
お姉さんも、楽しかった……♪

●パート3：

●背景：有咲宅・脱衣所（夜）

はあ～……。
ひやっ！
ど、どうやって入ったのっ？

(主人公「さっき、旦那さんが」)

う、うちの旦那が？
ああ……そういえば飲みに行くって外出たっけ……。
だ、だからってお風呂に入ってきちゃダメでしょ～？

ほ、ほら、それもちゃんと隠して……！
つき合っていない人にそんな安売りして見せちゃダメだよ～……。

も、もお……。
ダメなのにい……。

(主人公「は、入りたくて……」)

え～……？
私とお風呂入りたかったのお？
ん～……たしかに、出会ったのそこまで小さい頃じゃなかったから、

さすがに、一緒に入ってなかったよね。
幼稚園くらいだったら、一緒に入ってたかもだけど……。

ほら、満足したでしょ？
お姉さんの裸は安くありません。
早く出て？

(主人公「でも……っううう」)

もお……。
仕方ないなあ……。
ちょっとだけだよお？
それと、ママにもナイショ。
いい？

(主人公「うん！」)

うふふ、いい返事だあ。
それで……好きな人はいないの？
キミくらいの年の子が私みたいな三十路にかまけてたら笑われちゃうよ？
私、たまにキミくらいの子にババアなんて呼ばれちゃうんだから。

(主人公「き、綺麗だよ……？」)

ふふつ。
まーた綺麗って言われちゃったあ。
ありがとう♪
もしかしてキミの好きな人、私だったりして。

(主人公「えっ、あ、あの」)

ふふ、動揺しないの笑
冗談だよ冗談。
私なんかよりクラスの子のが全然可愛いし魅力的でしょ～？
ちゃんと年相応の恋、しなくちゃ。

(主人公「でも、おっばいはデカイ」)

おっばい？

ふふ、そりゃあキミの年の子と比べたら私のが大きいよ。
大人の愛が詰まったおっばいだもん。

あん……ダメだよお？

そんなにおっばいばかり見ちゃ。

あ……ッ。

あっ、ん、ダメだって……。

んん、んくっ、ん……揉んじやいやあ……。

(主人公「あ、あのっ、今日も……」)

え……？

出してほしいの……？

また……？

んうう、んッ、じゃ、じゃあ……、

ほんとに……今日まで、だよ？

(主人公「やったあ……！」)

もお……子供なんだか大人なんだかわかんないなあ。

早く出さなきゃだから……、

そうだなあ……。

この縁に座って？

(主人公「え？」)

いいから。ね？ お姉さんに任せて？

キミの年頃の子でも……、

この体勢になったら、なにするかわかるよね……。

だれにも言わないでね？

いまだけは……お姉さん、エッチになるね。

んぷ……ん、ちゅ……。

ちゅうるる、ちゅうう、ぷちゅ、ちゅ。

どう、かな……？

ちゅううう、んん、ちゅ……チュツ。

れろ、ちゅ、ちゅくう、ちゅ、んん、ちゅ。

頑張っ……射精、させてみるね。

んむんん、チュツ、ちゅ……ちゅ、ちゅく。

ちゅ……んん、ちゅ。

れろっ、ちゅ、ちゅうう、ちゅ……。

ふはあ……。

気持ちいい？

でも、早くびゅっびゅさせたいから……

ごめんね？

急かされるの、いやだと思うんだけど……。

手も、シコシコ……させてね。

ちゅうう、ちゅむ、チュツ。

んぷぷ、ちゅくんん、ちゅ……れろ、れろッ、ちゅくうう、チュツ。

んんん、ちゅふんん、チュツ。

れろ、ちゅ、ちゅくんん、ちゅ、んん、ちゅ。

ちゅふ、ちゅっ、んん、チュツ。

おちんちんが熱いのは……、

お風呂入ったせい……？

んむむ、ちゅ、ちゅ、ちゅ……んぷぷ、ちゅ。

あ、それより……。

おちんちん、ちゃんと洗ってから入らないとダメだよ～？

この先端の出っ張りを綺麗にするの。
それが……舐めてくれる女の人へのマナー……ね？
お姉さんとの約束……♪

んぷん、ちゅ、ちゅッ。
れろ、れろ、ちゅくん、ちゅ……ん、チュッ。
ぷちゅ、ちゅん、ちゅ……れろ、れろっ、ちゅく、ちゅ。
れろっ、ちゅうう、ちゅ……ん、ぷちゅ、ちゅ。

(主人公「うう……気持ちよすぎてえ……」)

うふふ、くらくらする？
感じてもらえて、嬉しいよ。

んぷん、ちゅ、ちちゅ、ちゅくん、ちゅ……。
ちゅ、ちちゅ、チュッ、ん、ちゅ、ん、ちゅ、ん、ちゅ、ずずッ、ん、ちゅ。
れろれろッ、ちゅ、ちゅっ。

んぷん、ちゅ、ん、ちゅぷ、チュッ。
夫にも、こんな……シコシコしながら、啜えたことないよ。

ちゅくうう、ちゅん、ちゅん、チュッ、チュッ。
ん、ちゅ、んぷ、ちゅ、ちゅん、チュッ。
ちゅるッ、ちゅううう、ちゅく、チュッ。
ん、ふう、ふう……んん、ちゅぷ、チュッ。
いつでもイッていいからね？

お姉さん、んむう、ちゅ、チュッ、受け止めてあげる。
ぷちゅうん、チュッ、チュッ、ちゅるる、ちゅ。
れろれろ、ちゅ、ちゅん、チュッ、チュッ。

出して？
ちゅぷううう、チュッ、んちゅ、ちゅう~~~~……ッ。

んむうううッ！
ぷちゅ、ちゅううううう……ッ！

けほッ！ んぷっ、ん……ツッ！

ふう、ふう……っ。

たくさん、出たね……♥

んぷ、んう……ッ。

ふひゅ……！

んううう、見てて？

飲むから……♥

ごくッ……ごく……ごく……。

はあああ……っ。

飲んじゃった……♥

ごちそう様～……♥

(主人公「だ、大丈夫っ?」)

うん、平気だよ～？

飲んだの初めてだから、ちょっと咽せそうだったけど……笑

それより、どうだった？

気持ちよかったかな？

満足できたなら嬉しいな。

(主人公「嬉しかった!」)

うん。よかった♪

次からは彼女作って、彼女にしてもらえるように頑張るってね？

=====

●パート4：

●背景：有咲宅・リビング（日中）

ほんと、よく遊びに来るね～。

友達と遊ばないの？

……あ、でもイマドキの子ってなにで遊ぶんだろ？

私の頃はねえ、カードで遊んでる子とか、

携帯ゲーム機使ってる子とか居たかなあ。

知ってる？

昔のゲーム機って、ケーブル繋がなきゃ対戦できなかったんだよ～？笑

(主人公「そうなんだあ」)

うふふ、そうそう。

なんか懐かしい話しちゃった。

自分からオバさんって名乗ってるようなものだねえ笑

(主人公「そんなことないよ！ 綺麗だもん」)

うふふ、キミは隙あらば綺麗っていうね～？

嬉しいけど……口説かれてる気分だな～……ふふ。

(主人公「だ、だから……」)

ん？ なに？

あ、もしかして……褒める時ってさ、

キミ……エッチなこと求めてくるよね？

ふふ、下心発見しちゃった……笑

(主人公「抜いてほしくて……」)

すごい性欲だねえ……。

エッチにしか興味ない感じだ。

ん～……。

お姉さんさ、ママに言われたからじゃなくてね？

キミのこと、ちょっと気になってるの。

単発でするだけじゃ止まらなくて、

やっぱりキミ自身が大人にならなくちゃ、変わらないのかなって。
だから――

エッチ、しよっか？

(主人公「ほ、ほんとに？」)

うん、ほんとだよ？
全部脱ぎたいけど……、
恥ずかしいから、パンツだけね。
キミも脱いで？
おちんちん出さなきゃ、エッチできないよ？

ふふ。
そんな急がないの。

あら～？
もう元気ビンビンだね。
じゃあ――どうしよっか？
ん～……じゃあ、ベッドに寝てくれる？
上、跨がるから。

初めて、だよね……？
いいの？
私……オバさんだよ？

(主人公「む、むしろ嬉しい……」)

ふふ、嬉しいんだ？
よかった……♪
私もまだ、需要あるんだねえ。

んく……人妻と言っても、
全然経験ないから、上手じゃないよ……？
期待はしないでね？

んう……んう……ああ、硬い……。
んく、うぶ、ん……ん……。

(主人公「あの……」)

ん？ どうしたの？

(主人公「ご、ゴム……」)

あつ……。
ふふふ、コンドームのこと知ってるんだ？
ああ、でも……気にしないで？
使っちゃったら、夫に怪しまれちゃうから。

もちろん、彼女にはちゃんと着けるんだよ？
今日は特別……。
それと……中には出しちゃダメだよ？
お姉さんとの約束。

(主人公「わかった……もちろん」)

うん、力強い返事……頼もしいね……♪
入れちゃうよ？
んう、みんなに、ナイショにね？
んう、んッ……ッ、いくよ……？

んうう……っ。

入ってるの、わかる……？
これで、大人になったね……♥

あとは……動くだけ。
いくね……？

んうう……っ。
んッ、うんん、ん……っ。

はあ、う、ん、んくっ……んう。

どうかな……？

気持ちいい？

んんう、ふうう、んくッ、ん、ん……。

私も、んう、気持ちいいよ？

ふうう、んくん……ん、ン……先に言っておくけどさ、
最初はすぐイッちゃうと思うから、気にしないでね？

だから——れろ、れろっ、ちゅふ、ちゅ。

先に、色々責めちゃうね。

んむ、ちゅ、ちゅうう、ちゅ。

ちゅう、ちゅ……んん、ちゅる、ちゅ、ちゅう。

ふう、んんう、ちゅ、ふふふ、ちよつと刺激的かな？

れろッ、ちゅ、ちゅっ……びっくりしたでしょ？

れろれろっ、ちゅ、んんむ、ちゅ、お姉さんも、なんとなく……、
気持ちいいかなって、舐めちゃった。

んぷううう、ちゅぷうう、ちゅ、んん、チュッ。

ちゅくうんん、ちゅ……ちゅる、ちゅ……ッ。

んぷうう、ちゅるるッ、ちゅ、んん、チュ……。

ふう、ふう……んう、ちゅ。

ふふ、ちゅ、ちゅく、ちゅ……。

ちよつと……硬くなってる……♥

れろれろ、んんぷ、ちゅうう、ちゅくん、チュッ、ちゅ……。

もつと、硬くしてみよっか？

ん、ちゅ、硬くなったら、女の子悦ぶよ？

(主人公「うん、したい！」)

ふふっ、素直だねえ。

じゃあ——

これがいいかな？

んう、んん……ちょっと待ってね？

ふううう、ん、ジャン。

おねえさんのおっぱい……吸って？

(主人公「え……ッ」)

アハハ……笑

もうすでに、硬くなってるね……♥

んんう、いいんだよ？

今日は特別……♥

おっぱい……チューチューして？

あッ……♥

んんんく、ん、ッ、んう……そう……っ♥

ああ……ふう、んく、ん……はあっ、ん、ンッ、ん……。

はあ……あ、ああ……んんう、んん……♥

んくッ、う、んんん……♥

ふう、んくッ、ん、んう……吸われるのも、悪くないかな……。

んう、恥ずかしいけど……、

どうせ、赤ちゃんいないし……んんう、

キミが、私の赤ちゃんってことで……♥

あんっ、ンッ、ん、んうっ。

ふうう、んくッ、ん……っ。

焦らなくていいんだよ～？

んんん、ンッ、感じさせようとしなくていいの。

ただ、舐めたいって気持ちにだけ、素直になって？

ふう、んん、んっ、女の子はね、

無理やりしても、簡単にイカない生き物なんだ♥

だから、んん、んっ、お姉さんは、キミがしたいことをしてくれた方が嬉しいかな？

んんっ、んくッ、ふううう、ん、んう……。
あああ……んんく、んんう、んん、んっ、ん……。
アッ、ううう、んん、くっ、んッ、ん。
もうちょっと動いてみよっか？
どこまで頑張れるか……おちんちん、試してみよ？

ああ……ッ。んん、んくんう、んう、アッ、ああ……ッ。
気持ちいいね……っ。
んんっ、声、出ちゃってるの恥ずかしい……っ。
恥ずかしい、けど、うんんん、んくっ、ん……、
この声……キミが、出させてるんだよ？

はあっ、ううう、んん、キミが、私に気持ちいいって、
思わせてるの……♥
すごいね♥
んう、ふうう、んんうう、んっ。

(主人公「あ、あの……っ」)

あ、出ちゃう？
ふふふ、じゃあ挿入はここまで♪

んはああ……♥
最後は手でイカせるね？

はあ、はあ……っ。
ごめんね？
そのまま、ぴゅっとさせてあげたかったけど……っ、
中で出ちゃうの怖いもんね……っ。

んう、ふう、ふう……っ。
手で、出しちゃうね……っ。
あああ……んんん、んう、んんう、ん、んんん、んく、んん、んく、んんう。

(主人公「出ちゃうう……！」)

うん、出して♥
はあ、はあ……ッ。
気持ちよくっ、いこうね……ッ♥
はあっ、ああっ、う、んんんっ、出して……ッ♥

ひゃっ！

はあ、はあ……っ。
出ちゃったね……♥

ああ……すごいよ……？
いままでより、たっぷり……。
ふうう、んん、んっ……ふう、ん……。
これ、中に出てたら危なかったかも……。

(主人公「お姉さんは……？」)

ん？ 私はイカなくていいの。
だって、キミのためのエッチだったから。
でも、いっぱい気持ちよくなれたからよかった……♪
これ、絶対にだれにも言わないでね？

それと……、
童貞卒業、おめでとう。
大人になれたね♪

=====

●パート5：

●背景：トイレ（日中）

ひゃあ！
ちょっとお？ トイレに入ってるんだけどお？

なになに～？

もお～……お姉さんがおしっこしてるところ見るつもりだったの？

(主人公「いや、そうじゃなくて」)

え？ 違うの？

じゃあ——また、抜いてほしくなっちゃった？

(主人公「我慢、できなくて」)

うんうん……思春期だもんねえ。

仕方ないのかなあ……でも、毎回聞いちゃうけど……私でいいの？

(主人公「いいに決まってる！」)

ふふ、キミがいいって言うのはわかってるの。

でも、キミが私と結婚しちゃってさ？

ママに紹介なんてあったらおかしくなっちゃうでしょ～？

ふふふ。だから、気持ちはシコシコだけで留めようね♥

お姉さん、キミがいつか落ち着くまではつき合うから。

それでだけど……今日はどこで出したい？

(主人公「お、おっばい……」)

おっばい？

ふふ、おっばいママの出番かな？

ちょっと待ってね～？

(主人公「い、いいの？」)

うん、いいよ～。

(主人公「おっきい……！」)

ふふ。

こないだも見たのにまた感動しちゃってるね……笑

さ、おいで？

おちんちん見せて？

わ……パンツごと脱げちゃった……。

ふふ、おちんちんこんにちは。

今日もゴキゲンだね～。

じゃあ、いくよ？

んううう……。

ふうう……ココの熱さ……すごいね。

んっ、んッ、ん……っ。

ふう、んく、ん……んう……。

んくッ、ん、ん……ふう、ん、んうう……。

(主人公「ちんちん隠れちゃう」)

うん、ふふ……っ、お姉さんのおっぱいが大きくて、

おちんちん、隠れちゃったね……♥

んう、どこに隠れてるかな？

んう、ん、ふふ、いま、顔が見えたよ～？

ん、んうッ、ん……キミの、

お姉さんとエッチしたおちんちん……、

んうッ、ん……谷間のナカでも元気いっぱい、

ふううう、ん、お姉さんのアソコ、嫉妬しちゃうかも？

(主人公「えっ！」)

ふふ、冗談だよ……♥

かわいいなあ……♥

んう、んっ……んんう、あ、そうだ。

この、こんにちはしちゃうさきっぽ……ぺろぺろしよっか？

んうっ、ンッ、ふう、んんん、ん……。
やったことないけど……。
男の子って、そういうの好きでしょ？

(主人公「でも、知ってるんだ」)

うん、知ってるよ？
だってお姉さん、学生の頃からおっぱい大きくて、
裏で女の子に揉まれてきたんだよ～？
財布挟まされて、巨乳の御利益貰いたい～とか、そんなことあって……。笑

ん、ッ、んう、んくっ。
んう……。でも、お姉さん史上初公開のパイズリフェラ……。
いくね？

れろれろれろ……。んぷぷ。
ちゅ、くちゅん、んむ、ちゅ……。れろ、れろ、んん、ちゅ……。
れろれろ……。んん、ふうう、んく、ん……。

ちゅ……。ちゅ……。どう？
さきつぽって、敏感なんでしょ？
れろれろっ、ちゅんん、ちゅ……。ん、ちゅ……。

れろれろれろ……。ん、ちゅ、あまり舌動かないから、
れろっ、ちゅ、んう、舌づかいは期待しないでね？
れろっ、ちゅ、その代わり——

んんう、ん、ちゅる、ちゅ、こっちの圧を込めて、
い～～っぱい、絞り上げるから……。♥
れろれろっ、ちゅくんん、ちゅ、んん、チュッ。
ちゅ……。ん、ちゅくん、ちゅ……。っ。

ちゅぷんん、ちゅ……。ふう、んん、んく、ちゅ。
れろ、れろッ、んぷぷ、ちゅ……。んん、チュッ。
ふう、んん、んく、ちゅ……。ちゅる、ちゅ……。ッ。

ふふ、感じちゃってるね♥

可愛い♥

れろれろっ、ちゅんん、ちゅ……れろれろっ。

ちゅ……射精は、いつでもいいよ？

んんぷふ、ちゅ、ちゅうう、イケる時にイクの。

もちろん、好きな人とのエッチの時は、

ちゃんと相手もイカせてあげてね？

れろれろっ、ちゅんん、ちゅ。

れろれろ、んんむうん、ちゅ、ちゅ、れろっ、れろれろ。

ぺろんん、ちゅむ、チュッ、ちゅ。

ふう、んん、ちゅく、ちゅ、んん、ちゅ、ちゅ。

なんてアドバイスできるほど、お姉さんも経験ないんだけどね？

れろれろっ、ちゅんん、ちゅッ、チュッ、

でもお姉さんはキミよりエッチの先輩なのだ……♪

だから、これからも……んん、ちゅ、頼られたら、

ついつい、色々教えてあげちゃうかも。

んん、ちゅ、ちゅ、ほんとは、いけないんだけどね？

んちゅ、ちゅ、お姉さん、結婚してるんだもの。

れろ、れろ……ちゅんん、ちゅ、でも、

構ってあげたくなっちゃうのは……、

ちゅんん、ちゅ、キミが可愛くて、キュンキュンするからかも……♥

(主人公「お姉さん……」)

ふふ、でも場所は考えようね笑

ちゅ、んん、ちゅ、トイレじゃなくてもいいんだから……ね？

んむむ、ちゅ、ちゅ……んう、ちゅ、

そろそろ……ぴゅっとさせなくちゃね。

いくよ？

最後の、んう、激しいむにむにが、キミのおちんちんを襲うよ♥

んむ、ちゅっ、ちゅるるる、ちゅ、れろ、れろッ。

んぷうう、ちゅ、チュッ、ちゅるる、ちゅ。

イカせてあげる♥
このままいいよ♥
顔に、かかっても♥

れろれろっ、ちゅんん、ちゅ、チュッ。
んん、ちゅ、ちゅ、顔にかけられた経験なんてないから、
キミが、私の初めて……♥

さあ、来て？
おっぱいのナカでパンパンになったおちんちん……ッ♥
びゅっびゅして……ッ！

んうう……ッ！
んぷッ——ふふっ、かかっちゃった……！

あっ♥ んう、勢いすごい……♥
あっ、あ……どんどん、溢れて……♥
あああ……顔が、エッチに染まっちゃうう……♥

はあ、はあ……んうう、ンッ、ん……、
いつもいつも……ほんとに、大量だね……♥
ふふ、キミと同じ年頃の子におっぱいママって呼ばれてるけど、
生おっぱいでびゅっびゅしたのは……キミが初めてだね♥
処女、貰われちゃったな♥
でも……気持ちよさそうな顔見れたから、嬉しいよ♥

=====

●パート6：

●背景：寝室（夜）

すう……すう……。
すう……ん、ン……すう……すう……。

すう…………すう……。

ん……。

すう……すう……。

すう……すう……。

ん……？

だれえ……？

もお……どこから入ったのお？

ご近所さんだからってえ……。

夫もいるんだよお？

これえ……おちんちん入れるつもりだったの……？

(主人公「えっ、と……」)

ふふふ。言い訳しなくていいの。

キミ、もう裸なんだから。

エッチする気満々だ……♥

(主人公「し、したくて……」)

私と……したいの？

隣に、寝てるのに？

(主人公「だって、お姉さんがいいから」)

ふふ、私がいいの？

エッチさせてくれるから、かな？

(主人公「えっと……」)

意地悪言ってごめんね～……？

でも……

声は、出さないようにしようね♥

ちゅむ、ちゅ……んぷぷ、ちゅ、ちゅ。
ん、ちゅりゅん、ちゅ……ちゅく、んん、ちゅ……。

はあ……。
ほんとはいけないことなんだけど……、
可愛い男の子から誘われたら、断れないね……♥

おちんちん……先端もヌルヌルで準備万端……♥
入れちゃう？
このままのカッコでなら、いいよ？

(主人公「うん……っ！ 入れたい……！」)

ふふ、夫が横にいるのに……、
仕方のない子……♥

来て？
お迎えしてあげる……♥

はああ……♥
いいよ……♥
あ、ああああ……♥

ンンン……っ♥
熱くて、幸せ♥
はあ、はあ……んく、ん、うん、ん……。
動いて……？
今日は……お姉さんのこと、キミが泣かせるんだよ……♥

んふうう……。
んくッ、ん……はああ、あつ、んう……♥
この声……キミのおちんちんが、出させてるんだよ？
んう、ん……夫の横なのにouchちゃうんだあ……♥

ん、ッ、ん、ナイショだよ？

んっ、ん、エッチしたことも……キミのおちんちんの方が、
感じちゃってることも……♥

ふう、んん、ンッ……んん、んっ……。

ふう、んく、ん……ん、ッ、ん……んんんく……。

はあ、ん、ッ、ん……っ。

お姉さんも、感じるだけじゃやだから……。

責めていい？

れろれろれろ……んぷんん、ちゅぷっ。

ちゅッ……んくん、ちゅ……ちちゅ、チュッ。

おまんこの奥は、キミが満たしてくれるから、

んっ、ちゅ、ちゅむん、ちゅ、私は、耳の奥を……♥

れろれろれろ、んぷんん、ちゅ……ちきゅ、チュッ。

ちゅ……んんぷんん、チュッ。

ちゅんん、ちゅ……んん、ちゅ……あん♥

んう、おちんちん、ひくひくしてるう♥

んちゅむ、ちゅ、耳、気持ちいい？

でも声は出しちゃダメだよ？

れろっ、んん、ちゅ、チュッ、これはナイショのエッチ♥

ひとりですの、隠さなきゃダメでしょ？

でもね、エッチも同じなの。

特にこのエッチは……知られちゃいけない、トップシークレット。

んんう、ん、チュッ、ちゅ、キミの使命は、それをいつまでも言わないよーにすること。

約束、守れる？

(主人公「うんっ」)

ふふ、いい返事♥

ちゅんん、チュッ、ちゅッ、んぷふ、ちゅ、ちゅくんん。

チュッ、んんん、ちゅ……ちちゅ、んん、ちゅ。

約束を守れるキミには……お姉さんをもっと、

パンパンする権利を与えよう……♥

あん……っ♥

んうううッ、はっ、ああっ、ンッ、んううう♥

はあっ、はあ……っ、あう、ん、んううッ♥

はあ、うんん、んっ、お姉さん、気持ちいい……っ♥

んん、ッ、ベッド、ダブルじゃなくてよかった……っ♥

(主人公「違うの？」)

うんっ、よく見て？

これっ、はあっ、はあ、セミダブル、ふたつなの……っ。

同じベッドだったら、んんう、ゆらゆら揺れて、

もう、起きちゃってるよお？

んうう、でも、んう、この音も激しいし、

んうッ、あまり、長くはできないかも……っ。

ごめんね？

はあっ、はあっ、出せる時に出しちゃお♥

んっ、ンッ、ん！

はあっ、はあ……っ。

(主人公「出る……ッッ」)

出そう？

いいよ♥

お姉さんの子宮に、ちょーだい♥

ンう~~~~~……ッ！

ああああッ♥

いいよ来て♥ あ、ああああ……ッッ♥

ンンンンッ！

ああああッ——うううッ♥

はああッ♥ はああッ♥

んくッ、んうう、んっ♥ はあ、あ、ああッ♥

どくどく……ああ、熱い♥

はあ、はあ……んん、んく、ん……おこちやまなのに、

んうッ♥ おちんちはほんと、熱くて……ッ、ああ、女にされちゃうなあ……♥

(主人公「な、ナカにごめんなさい」)

ううん……お姉さんがナカにいいって言ったんだよ？

謝らないで♥

それに……まだ、出したりないでしょ？

いいよ♥

まだ続けて？

(主人公「いいの？」)

うん♥ 我慢しなくていいの♥

お姉さんも欲しいな～？

さ……おいで♥

んんううう……ッ♥

ああッ、んん、2回連続なんて、経験ない……っ♥

はあッ、あ、ああッ♥ 若くてエネルギーなおちんちん……っ、

ううん、性欲がすごいのかな？

はあ、はあッ、いくら愛があっても、

性欲には勝てないね♥

はあッはあ、こんなに硬くしてもらえて嬉しいよ♥

お姉さんもまだ、女って思ってもらえるんだね……♥

(主人公「お、お姉さん、綺麗だもん」)

はあッ、んんう、んっ、ふふふ、ありがとう♪

また綺麗って言われちゃった……♥

はあ、はあっ、今度は、エッチな時じゃないタイミングで言ってね？笑

はあっ、んん、んくッ……んうう。

ふう、ん、んくッ、んんん……。

ん、んっ……ん、んう……んう……♥

気持ちいい♥

ぐちゅぐちゅにつ、ん、濁っちゃう♥

はっ、んう、ん♥ こんなに濁った経験ないよ♥

んッ、んっ、はふッ、んんん……っ♥

精液だけじゃない♥

キミのおちんちんで、お姉さんのおまんこがヌルヌルになってるの♥

(主人公「ど、どういうこと？」)

あれ？ しらなかつた？

おまんこは、感じたり、興奮したりするとね、濡れちゃうんだ♥

だから、んん、んく、ヌルヌルになってるの♥

んんっ、んくッ、んう♥

ふう、んんん、ん、ん、ッ、あ、あっああああ♥

はあっ♥ ああッ♥

キスしょ？

ちゅぷんんん、ちゅッ♥

んくん♥ ちゅッ、ちゅッ♥ あん、ん、ちゅう♥

はあ、はあッ♥ うぷんん、チュッ♥

ふはああ、んん、んう……ッ♥

お姉さん、イキたくなっちゃった♥

んんう、んッ♥ イカせて？

キミのおちんちんで、イキたいの♥

んんううううう……ッ♥

カチコチおちんちんにッ、あッ♥ イカされちゃう♥
あッ♥ あああッ♥

こ、声、出そう……ッ♥
おちんちん気持ちいいのッ♥
嘘じゃない♥ 本音で、気持ちいい♥

ああああッ♥ んあああッ♥
あん、んく、んッ♥ はあ、はあッ♥
注いで？
キミの精液♥

私、欲しがってるよ？
はあっ、んん、来てほしいの♥
あああッ♥ 来て来て♥
思いつき……ッ、おちんちんに力こめて……ッ、
全部、注いで欲しい……ッ♥

あああっ、んッ♥
イクッ♥ いこ？
イクイクッ♥
ああああッ♥ ダメッ、イク……ッッ♥

ンうううッ♥
すごいね……っ笑
まだ、こんな出るの……？

あッ♥ キッズから子種……っ、貰っちゃうなんて……っ♥
あッ♥ 不思議な、気分……っ♥
んくッ♥ あんッ、ん、んう♥

はあ、は、ああ、ん、んうう……♥
うううう、んく、ん、んうう、お腹の下のところ……、
たふたぶに、溜まっちゃった……♥

あああ……♥

んくッ、んうんん、ん……あッ、ああッ♥
これで、全部かな……？

(主人公「ごめんね？ いきなり」)

ううん、性欲は制御できないよね。
仕方ないよ。謝らないで？

でも、私以外に同じように迫っちゃダメだよ～？
このムラムラは、お姉さんが処理してあげる。
だから、ほかの人は巻き込んじゃいけないの。
お姉さんとの約束♥

これからも、お姉さんで女の子を覚えていこうね♥
そしていつか、立派な彼女作って、
私に彼女とのエッチを報告してね？

きっとその時の私、喜ぶから……♥
もしかしたら、聞きながらこの感触思い出して、濡れちゃうと思うけど……笑

その時までは……、
お姉さんとエッチしようね……♥